

JGSDF News Release

<http://www.mod.go.jp/gsdf/news/press/>
(お知らせ)



30. 2. 1
陸幕広報室

国内における米海兵隊との実動訓練（フォレストライト02）の概要について

陸上自衛隊は、下記のとおり国内における米海兵隊との実動訓練（フォレストライト02）を実施しますので、お知らせいたします。

1 目的

陸上自衛隊及び米海兵隊の部隊が、それぞれの指揮系統に従い、共同して作戦を実施する場合における連携要領を実行動により訓練し、連携強化及び戦術技量の向上を図る。

2 期間

平成30年2月15日（木）～3月2日（金）

3 場所

王城寺原演習場、霞目駐屯地及び多賀城駐屯地

4 担任官

(1) 陸上自衛隊

第9師団長 陸将 のうどみ 納富 みつる 中

(2) 米海兵隊

第3海兵師団長 少将 クレッグ Q. ティンバーレーク (Craig Q. Timberlake)

5 訓練実施部隊

(1) 陸上自衛隊

ア 部隊

第9師団第39普通科連隊基幹等（約600名）

イ 装備品

89式5.56mm小銃、5.56mm機関銃MINIMI、12.7mm重機関銃、81mm迫撃砲、120mm迫撃砲、01式軽対戦車誘導弾、M24対人狙撃銃、155mm榴弾砲、74式戦車、航空機（UH-1、CH-47）等

(2) 米海兵隊

ア 部隊

第4海兵連隊第2-1大隊基幹、第31海兵機動展開隊C中隊基幹等
（約550名）

イ 装備品

5.56mm小銃、7.62mm中機関銃、7.62mm狙撃銃、60mm迫撃砲、81mm迫撃砲、対戦車ロケット砲、航空機（MV-22）等

6 備 考

本訓練は、平成28年9月1日付の日米合同委員会合意に基づき、沖縄県外での訓練の一層の推進を図り、訓練活動に伴う沖縄の負担を軽減するため、現在、普天間飛行場に所在するMV-22オスプレイ等の訓練移転を組み込んで実施します。

(問い合わせ先)

陸上幕僚監部広報室 井上、吉水 (担当)

(03-3268-3111 内線40084)